

令和7年7月31日

トリプル図書館サミットご協賛のお願い

図書館総合展運営委員会
図書館参謀サミット委員会
政令市図書館政策サミット委員会
都道府県立図書館サミット実行委員会

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、図書館情報や関連業界の発展を目指す「第27回図書館総合展2025」におきまして、図書館関係者の有志が運営する3団体による3つのフォーラムの開催、ならびに3者合同ブースを開設することとなりました。

3つのフォーラムでは、異なる視点から図書館を論じ、課題に向き合い、未来を考える場を創出したと考えております。またブース展開を通じて、取り組みに理解を示し、新たに参画していただく仲間を増やしていくようなネットワーク形成の機会になることも期待しております。

つきましては、当事業にご賛同いただき、ご協賛を賜りたくお願いを申し上げます。

■開催概要

【フォーラム】

日時：2025年10月23日(木)

会場：パシフィコ横浜 アネックスホール

主催：図書館総合展運営委員会

①「図書館参謀サミット」10:30-12:00

活発に動いている図書館には、現場を支えている館長補佐（副館長）が存在します。活発に動いている館長の隣には、すばらしい館長補佐（副館長）が存在します。

本フォーラムは、運営方法の違う3館の事例を通じて、館長補佐（副館長）の仕事内容やキャリアデザインについて考えるとともに、現場と館長を支える館長補佐（副館長）にスポットをあてることを目的とします。持続可能な図書館運営や図書館員のキャリアアップを考えるとともに、登壇者と参加者が交流を持ち、館長補佐（副館長）ネットワークができることを期待します。

②「政令市図書館政策サミット」13:00-14:30

自治体の図書館員を含む有志による政令市図書館政策サミット委員会は、政令市図書館の多様性と多岐にわたる課題を議論し、2024年11月に政令市図書館政策プレサミットを実施しました。このたび、プレサミットとその後の検討をまとめ、2025年8月に『LRG (Library Resource Guide)』52号として刊行します。サミット委員会のメンバーが、自治体横断での知識や経験を持ちより協働して作り上げた本誌の内容も踏まえながら、図書館政策が動きつつある政令市の首長にもお話を伺い、多様であるがゆえの政令市における図書館政策の課題や可能性を紐解き、会場全体で図書館政策の未来について対話する場を提供したいと考えます。

③「都道府県立図書館サミット」15:30~17:00

2016年に「多様な姿にある都道府県立図書館の現状と将来像を集約・共有し、これからの時代の都道府県立図書館のモデルを確立すること」を目指して、長野県塩尻市で初めて開催しました。その後長野県長野市（2019）、鳥取県鳥取市（2022）と3年に1度開催してきた本サミットが、今年は横浜で初開催！

都道府県立図書館を取り巻く環境は刻々と変化をしています。フォーラムでは様々な社会情勢等を踏まえながら、都道府県立図書館の機能や役割について改めて論点を整理しつつ、参加者同士で議論を深めていきます。そうした中から、自分の暮らす地域における図書館の在り方のみならず、人々の学びや情報との関わり方を考え、共有し、未来を変える一歩を踏み出すきっかけを見つけていただければ幸いです。（Library of the Year 2023 特別賞受賞）

【ブース】

日時：2025年10月22日(水)～10月24日(金)

会場：パシフィコ横浜 展示会場内

ブース名：「トリプル合同庁舎～会いに行けるライブラリアンブース～」(仮)

3つのフォーラムに関連したミニセミナーを実施するほか、全国の図書館司書が集い、交流し、新たなネットワークを形成するための宿り木のようなブースを用意します。多くの公共図書館関係者の来場を想定しており、ご協賛いただく各社様との交流も期待できると考えております。

また図書館業界を目指す学生さんたちにも多く立ち寄って、いただき現場の生の声をお届けできればと思います。 ※ミニセミナーの時間・内容については調整中

■フォーラムの企画・運営担当者について(7月31日時点)

※トリプルサミット提案・助言者 岡本 真

- 1 図書館参謀サミット委員会
河瀬 裕子(泉大津市)
- 2 政令市図書館政策サミット委員会
澤谷 晃子・西尾 真由子(大阪市) 大井 亜紀(名古屋市)、辰口 裕美(新潟市)、松尾 和美(広島市)
- 3 都道府県立図書館サミット実行委員会
小澤 多美子(長野県)、市村 晃一郎(群馬県)、丸山 直也(山梨県)

※組織を代表して行うものではなく、あくまで個人の活動です。

(今後運営に関わるスタッフは増えていく予定です)

■ご協賛プラン

- 1 通常協賛 金額：1口50,000円
- 2 物品による協賛：フォーラム、ブースで使用する機器や物品をお借りできる機材の借用
(プロジェクターやホワイトボード、ヨギボー、観葉植物などを想定しています)
※ご提案いただけるとありがたいです。

■ご協賛特典

- ・各種広報・配布物への協賛社名・ロゴ等の掲載。
- ・当日配布資料、会場スクリーンでの貴社名・ロゴ表示。
- ・フォーラム内、ブースでのミニセミナーでのご紹介。
- ・ブース内での貴社チラシ等の設置。

【出展者からのアピールポイント！】

・参謀サミット委員会は、これからの図書館運営を担う方々を全力で応援し、次のステップへのサポートを行いたいと考えております。実務全般を掌握し、動き回る館長と図書館を支える[参謀たち]が輝く場所を一緒に作ってください。

・政令市図書館政策サミット委員会では、これまで2年近くの年月をかけて、話し合いを進めてきました。図書館もメンバーの立ち位置も考えも多様ですが、緩やかだけれど確かにそこにあるしっかりとした横のつながりが築かれました。まだまだ多くの方に仲間になって欲しいと思っていますので、ぜひそうした機会を作るためのご協力をよろしく！

・都道府県立図書館サミットは今回で4回目を迎えます。多くの皆様と都道府県立図書館の課題や展望をジブンゴトとして対話をする機会を作りたいと思っています。都道府県立図書館を考えることが、すべての公共図書館、ひいては社会に良い影響を与える、そんなことを本気で考えるメンバーたちで運営するサミットに、ぜひ関わってみませんか？

・ブースは全国の図書館員が集まり、システム更新や新館建設、資料選定に、デジタルアーカイブ構築などなど、直面する課題をフラットに語りあう場になりますので、出展される皆様の業務のご参考になること間違いなし！図書館について”みんな”で話せる場の創出にご協力いただけると嬉しいです！

お問い合わせ本企画に関するご質問やご相談は、下記までお気軽にご連絡ください。

図書館総合展運営員会事務局 (担当：長沖、LF@j-c-c.co.jp /Tel：03-6627-2411)